

Stage



ペーパーカット: 今森光彦

10・11月のロビーコンサート 入場無料
 メインロビーにて【事前申込不要】

ハロウィン★ミュージカルナイト
 10月29日(水) 19:00~19:30

ラ・フォル・ジュルネびわ湖2014「ほくの、わたしの稲づくり」
収穫祭ロビーコンサート
 11月24日(月・休) 11:00~11:30

10/30(木) 友の会優先発売 11/1(土) 一般発売

子どものための管弦楽教室 第11回 「オーケストラの仕事」

子どもから大人まで楽しめるオーケストラ入門シリーズ!どこかで聴いたことのある曲や、子どもたちにぜひ聞いてもらいたい名曲を、日本が世界に誇る名指揮者 飯守泰次郎率いる関西フィルハーモニー管弦楽団のフルオーケストラ演奏でお贈りします。今回は、子どもたちが楽しみながら学べるように工夫を凝らしたオリジナルプログラムでオーケストラの仕事をご紹介します。毎年大人気の指揮者体験コーナーもお楽しみに!!



飯守泰次郎

指揮: 飯守泰次郎
 管弦楽: 関西フィルハーモニー管弦楽団

【曲目】ベートーヴェン:
 交響曲第5番「運命」より第1楽章
 チャイコフスキー:
 「白鳥の湖」より四羽の白鳥の踊り ほか



関西フィルハーモニー管弦楽団

2015年3月15日(日) 14:00開演【大ホール】

大人2,000円 子ども(4歳~中学生)1,000円

びわ湖ホール声楽アンサンブル 第57回定期公演 追加公演に寄せて...



マティアス・ユング

バッハの「ヨハネ受難曲」は、私にとってもプロテスタント教会音楽の最高峰であり、その音楽的伝統の中で演奏活動をしています。この多層的な作品を上演する場合、核となるイエスの受難物語を、劇的に現代によみがえらせることです。その際に、テキストを明晰に浮かび上げ、作品構造の見通しを良くし、表情豊かな音楽を生み出すことを大切にしています。バッハの音楽を愛する日本のみなさんに、わたしたちの演奏をお贈りできますことを、とても楽しみにしております。

マティアス・ユング(指揮者)より

※公演内容は中面「びわ湖ホール声楽アンサンブル第57回定期公演」をご覧ください。



11/1 11/30
秋の葉 ましたり
 寿長生の郷
 開催

かろう しょう じょ あん <本社>お菓子づくりの郷 〒520-2266 滋賀県大津市大石龍門 4-2-1
叶匠寿庵 寿長生の郷 TEL.077-546-3477(代) FAX.077-546-3480
 http://www.kanou.com

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー【年間】:株式会社 叶匠寿庵

Artist Interview

福井 敬 × 安藤赴美子

日本オペラ界を牽引する福井 敬と安藤赴美子による豪華共演が実現!いくつものオペラ公演で輝かしい歌声を響かせてきたお2人に、オペラの名曲から日本歌曲まで多彩なプログラムでお贈りするコンサートに寄せて、お話を聞きました。



2012年 歌劇「タンホイザー」より(左:福井 敬、右:安藤赴美子)

福井 敬(テノール)



安藤さんはいつも端正な音楽と発声をしていて、とても魅力的で勉強させてもらっています。

オペラでは子どもの姿を皆さまよくご存知だと思いますが、今回は日本や海外の素敵な歌曲がこのホールでどのように

聞こえるのか、を楽しみにしていただければと思います。

いつも温かく迎えてくださる、びわ湖ホールのお客様。

皆さまの眼差しの輪のなかに居るだけで、心が満たされ、

幸せな気持ちで毎回歌わせていただいています。今回も皆

さまとぜひ、特別なひとときを過ごせませう、精いっぱい歌わせていただきます。



2013年公演 歌劇「椿姫」より(中央:福井 敬)

安藤赴美子(ソプラノ)



今回は日曜のお昼にソプラノ&テノールとピアノの魅力を楽しんでもらえそうな曲を選びました。『椿姫』の「そはかの人か」や「パリを離れて」は、昨年3月の舞台を観た方にはその記憶とともに聴いていただけたら嬉しいです。

福井さんとは度々共演していますが、「スーパーテノールとはこの方のごこと!」と毎回感じています。実は…乾杯

の歌を除くと福井さんと『椿姫』の重唱と一緒に歌うのは

初めて!福井さんがアルフレードを歌うことがあまりないので、貴重な機会になり

そうです。そのほか、耳なじみのあるソロも予定していて「我が母の教えたま

いし歌」は原語のチェコ語で歌ってみようかな。



2013年公演 歌劇「椿姫」より(中央:安藤赴美子)

名曲コンサート

福井 敬&安藤赴美子 ジョイント・リサイタル

ピアノ: 谷池重紬子

【曲目】プッチーニ: 歌劇「トゥーランドット」より「誰も寝てはならぬ」

ヴェルディ: 歌劇「椿姫」より「そはかの人か~花から花へ」 ほか

11月16日(日) 14:00開演【大ホール】

S席3,000(2,500)円 A席2,000(1,500)円 青少年(25歳未満)1,000円
 シアターメイツ500円*

バレエ 『ボリショイ・バレエ』 『ドン・キホーテ』 (全3幕)

歴史と伝統を誇るロシアの名門バレエ団による3年ぶりの公演。自分を「中世の騎士」と思いこむドン・キホーテが旅先の港町バルセロナで出会った、キトリとバジルの恋物語。スペインの眩しい光と爽やかな風を背景に、ボリショイ・バレエならではのエネルギッシュな群舞や、超絶技巧の数々が繰り広げられる傑作です。



©Stephanie Berger

予定キャスト：クリスティーナ・クレトワ(キトリ)
セミヨン・チュージン(バジル) ほか

※当初の予定キャストから変更になりました(10月9日現在)。キャストの正式発表は公演当日です。

11月23日(日・祝) 17:00開演 [大ホール]

S席16,000(15,000)円 A席13,000(12,000)円 B席10,000(9,000)円
C席8,000(7,000)円 D席・E席 完売 青少年割引当日券

古典芸能 野村万作・野村萬斎 狂言公演 『萩大名』『木六駄』

風流に欠ける大名をおおらかで無邪気な人物として描く『萩大名』。『木六駄』は、雪の中、1本の追竹で12頭の牛を追う太郎冠者の演技や酔態で舞う『鶉舞』などが見どころ。重厚な構成のなかに庶民の生活感情も描かれた秀作です。

野村萬斎による解説もあります。今年は昼公演と夕方公演でシテ(主役)が代わります!



12月14日(日) 13:00 / 17:00開演 [中ホール]

S席6,000(5,500)円 A席5,000(4,500)円 青少年(25歳未満)4,000円
シアターメイツ2,000円*

目から鱗の古典芸能鑑賞講座 狂言編

狂言は日本最古の会話劇。爆笑コメディからシリアスなもの、ホームドラマやアクション芝居などさまざまな種類があります。野村万作・萬斎狂言公演の見どころも紹介します。

日程：①11月30日(日) 14:00開講 狂言は百花繚乱! ②12月7日(日) 14:00開講 能と狂言のアヤシイ関係?!
講師：木ノ下裕一 会場：リハーサル室 受講料：2,000円(全2回・自由席)

オーケストラ ジルヴェスター・コンサート2014-2015

ステージも客席も一体になって新年を迎えるカウントダウンコンサート。今年はW杯優勝を飾ったドイツ・リユーベックから指揮者のアンドレアス・ヴォルフを迎え、華やかなプログラムでお贈りします!



アンドレアス・ヴォルフ



昨年の公演より

指揮：アンドレアス・ヴォルフ(リユーベック歌劇場 第一カベルマイスター)
司会：桂 米園治

ヴァイオリン：成田達輝 ソプラノ：砂川涼子(ロザリンド)、小林沙羅(アデーレ) ほか
独唱・合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル 管弦楽：大阪交響楽団

【曲目】メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 op.64
J.シュトラウスII：喜歌劇『こもり』ハイライト(演奏会形式)
エルガー：行進曲「威風堂々」第1番 op.39-1

12月31日(水) 22:00開演 [大ホール]

S席6,500(6,000)円 A席5,000(4,500)円 B席4,000円 C席3,000円
青少年(25歳未満)S~C席1,500円

ベートーヴェン ピアノ・ソナタ・ツィクルス ～俺のベートーヴェン～

楽聖ベートーヴェンの残した珠玉のピアノ・ソナタ全32曲を、さまざまな旬のピアニストの手で演奏する、沼尻竜典芸術監督監修による昨年から始まったシリーズ。

室内楽 第4回 イリヤ・ラシュコフスキー

2012年、浜松国際ピアノコンクールで優勝した俊英ピアニスト。ロシアの貴公子が生み出す豊かな響きをお楽しみください。

【曲目】ピアノ・ソナタ第9番、第10番、第15番「田園」

ロンド・ア・カプリッチョ ト長調 op.129 「失われた小銭への怒り」
バガテル イ短調 WoO 59「エリゼのために」



ソナタ第15番「田園」で、とくに美しいと思うのが第2楽章です。さまざまな調に移り変わるスペシャルな楽章は、ベートーヴェンの傑作であるこのソナタのなかでいちばんの聴きどころだと思います。

11月8日(土) 15:00開演 [中ホール]

一般 3,000円 青少年(25歳未満)1,500円 シアターメイツ 750円*

室内楽 第5回 北村朋幹

1991年生まれ、現在23歳の北村朋幹は、2012年「ジルヴェスター・コンサート」で大喝采を浴びた若手実力派。10代から輝かしい活躍をみせ、目の前に情景が現れるような瑞々しい演奏、情感深い表現力に定評があります。ベルリン芸術大学で研鑽中の彼が挑むのは、未曾有の規模の傑作「ハンマークラヴィア」! 魂を込めて、力強く、そして詩的に演奏します。

【曲目】ピアノ・ソナタ第24番 嬰へ長調 op.78「テレゼ」

11の新しいバガテル op.119

ピアノ・ソナタ第13番 変ホ長調 op.27-1

ピアノ・ソナタ第29番 変ロ長調 op.106「ハンマークラヴィア」



演奏する作品を選ぶとき「その作品が好きだから」が根本的な理由です。しかし困ったことに、この演奏準備に入る前、つまり実際に曲に触れる前段階での曲の嗜好とは、常に移ろい変化していくものと言っても過言ではありません。ベートーヴェンの遺した作品群は、曲に触れている時間と演奏の内容がそのまま比例する、と確信しています。触れた分だけ好きになれる作品と出会えるのは、とても幸せなことです。

12月6日(土) 15:00開演 [中ホール]

一般 3,000円 青少年(25歳未満)1,500円 シアターメイツ 750円*

室内楽 第6回 青柳 晋

2012年にはNYカーネギーホールでのリサイタルデビューを果たした、人気・実力ともに日本を代表するピアニスト。

【曲目】ピアノ・ソナタ 第5番、第17番「テンペスト」

6つのバガテル op.126、ピアノ・ソナタ 第30番



今回のプログラムでは、初期からは交響曲 第5番「運命」にも通じるベートーヴェンらしい強さと凛々しさをたたえた第5番、「静」と「動」のドラマティックなコントラストを描き、演奏にも一種の演技力を必要とする第17番「テンペスト」、そしていわゆる「最後の3つのソナタ」の初曲、第30番を取り上げます。この作品の第3楽章では珍しい変奏曲形式を取っており、テーマと第1変奏に続く4つのヴァリエーションはそれぞれに「風・火・水・土」の四大元素を表現していると言われてます。元来の猛々しいイメージとはひと味違った、地球全体をそれ以上に暖かく大きな愛情ですっぽりと包んでしまうような奥行きと包容力は、後期に見られるベートーヴェンの心境の変化から来るのかも知れません。叙情的な小品集の傑作「6つのバガテル ト長調 op.126」と合わせてお楽しみください。

2015年2月21日(土) 15:00開演 [中ホール]

一般 3,000円 青少年(25歳未満)1,500円 シアターメイツ 750円*

オペラへの招待

オペラ オッフェンバック作曲『天国と地獄』

(全4幕) 日本語上演・日本語字幕付

“オペラが初めての人”にも“オペラ通”にも楽しんでもらえるシリーズ。今回は、運動会などでもお馴染みの「カンカン」が出てくる、ギリシャ神話をパロディ化したお話。最後には神様たちが歌い踊るオッフェンバックの代表作です。開演前には演出家による物語の解説を行います。



大勝秀也(指揮) 中村敬一(演出・お話)

出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル バレエ：滋賀洋舞協会 管弦楽：ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 ほか

2015年1月10日(土)・12日(月・祝) 14:00開演[中ホール]
一般4,000円 青少年(25歳未満)1,500円

地域大連携オペラ創造プロジェクト
専属声楽家集団の声楽アンサンブルをかけたし、県内の地域や学校との交流・連携を通して、オペラの本格的な公演を3年目に実施する本プロジェクトに2012年度より取り組んできました。本年度はその集大成の年にあたり、下記県内3カ所のホールにて上演します。
【高島公演】12月14日(日) 14:00開演[藤樹の里文化芸術会館]
【愛荘公演】12月20日(土) 14:00開演[愛荘町立ハーティーセンター愛荘]
【長浜公演】12月23日(火・祝) 14:00開演[長浜文化芸術会館]

追加公演決定!!

声楽 びわ湖ホール声楽アンサンブル第57回定期公演&東京公演vol.7
J.S.バッハ「ヨハネ受難曲」

第49回定期公演で共演を果たし絶賛を博したドレスデンの至宝「ザクセン声楽アンサンブル」の指揮者マティアス・ユング氏をふたたび迎え、音楽史上に燦然と輝くJ.S.バッハの傑作「ヨハネ受難曲」をお届けします。2015年2月7日公演が大好評♪
売切につき、急遽!追加公演を行うことになりました。公演に寄せて、マティアス・ユング氏よりいただいた一言を表紙に掲載しております。



マティアス・ユング

指揮：マティアス・ユング
管弦楽：京都フィルハーモニー室内合奏団
福音史家：清水徹太郎*
イエス：津國直樹* *びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー
独唱・合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル



びわ湖ホール声楽アンサンブル

(第57回定期 追加公演)
2015年2月6日(金) 14:00開演[小ホール]
一般3,000円 青少年(25歳未満)1,500円

(第57回定期公演)
2015年2月7日(土) 14:00開演[中ホール]
一般3,000円 青少年(25歳未満)1,500円

(東京公演)
2015年2月11日(水・祝)
14:00開演[第一生命ホール(東京・晴海アイランドトリトンスクエア内)]
一般4,000(3,500)円 青少年(25歳未満)2,500円

びわ湖ホールプロデュースオペラ

オペラ ヴェルディ作曲 歌劇『オテロ』

(全4幕) イタリア語上演・日本語字幕付

壮大なスケールでお贈りする「プロデュースオペラ」シリーズ。今回は、シェイクスピアの戯曲を原作としたヴェルディ晩年の傑作、歌劇『オテロ』を現在望みうる最高のスタッフ・キャストでお届けします。



指揮：沼尻竜典 (びわ湖ホール芸術監督) 演出：葉國淳

出演：オテロ…………… 福井 敬(7日)、アントネッロ・パロンビ(8日)
デズデモナ…………… 砂川涼子(7日)、安藤赴美子(8日)
イアゴ…………… 黒田 博(7日)、堀内康雄(8日) ほか
合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル、二期会合唱団
管弦楽：京都市交響楽団

2015年3月7日(土)・8日(日) 14:00開演[大ホール]
S席16,000(15,000)円 A席13,000(12,000)円 B席11,000(10,000)円
C席9,000(8,000)円 D席・E席 売切
U30席(30歳以下)3,000円 U24席(24歳以下)2,000円 **青少年割引当り券**

【大分公演】3月14日(土)13:00開演[iichiko 総合文化センター]
【神奈川公演】3月21日(土・祝)・22日(日)14:00開演[神奈川県民ホール]

気軽にクラシック シリーズ10

室内楽 長原幸太&フレンズ

沼尻竜典芸術監督が特にオススメする活躍著しいアーティストによるコンサートシリーズ。今回は、2012年新春に大好評を博した、弦楽六重奏 長原幸太&フレンズによる白熱のステージを再びお届けします。



長原幸太

出演：長原幸太(ヴァイオリン)、伝田正秀(ヴァイオリン)
柳瀬省太(ヴィオラ)、鈴木康浩(ヴィオラ)
上森祥平(チェロ)、玉川 克(チェロ)
※チェロ奏者の奥泉貴圭はやむを得ない事情により玉川 克に変更になりました。

【曲目】ブラームス：弦楽六重奏曲第1番 変ロ長調 op.18
チャイコフスキー：弦楽六重奏曲「フィレンツェの思い出」op.70

2015年1月18日(日) 14:00開演[小ホール]
一般2,000円 青少年(25歳未満)1,000円

10・11月の **ロビーコンサート**

入場無料 メインロビーにて【事前申込不要】

ハロウィン★ミュージカルナイト

10月29日(水) 19:00~19:30
びわ湖ホール声楽アンサンブルによるミュージカル仕立てのコンサート♪
出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル・メンバー
【曲目】映画「アナと雪の女王」より「ありのまままで」 ほか

衣装で
ご来場の方には
キャンディーを
プレゼント!

ラ・フォル・ジュルネびわ湖2014「ぼくの、わたしの稲づくり」
収穫祭ロビーコンサート

11月24日(月・休) 11:00~11:30
秋の実りを音楽とともに祝いするコンサート♪
出演：大津児童合唱団
【曲目】「故郷の四季」から紅葉
小さい秋みつけた、大地讃頌 ほか

協力 KEIBUN第九 12月20日(土)17:00開演[大ホール]
S席6,500円 A席5,500円 B席4,500円 C席3,500円
お問い合わせ：しがぎん経済文化センター 077-526-0011

ウィンナー・ワルツ・オーケストラ2015
2015年1月12日(月・祝)13:30開演[大ホール] S席6,000円 A席4,500円
お問い合わせ：しがぎん経済文化センター 077-526-0011

印の公演は、シアターメイツ優待公演です。
*シアターメイツチケットはチケットセンターのみの取扱い(電話・窓口のみ)

二兎社 鷗外の怪談

11月15日(土) 14:00開演[中ホール]

終演後、アフタートークを開催します。
司会: 畑 律江 (毎日新聞社学芸部専門編集委員)

S席5,000(4,500)円 A席4,000円

青少年割引当日券



作・演出 永井 愛さんより



2年前、鷗外の生誕150周年を記念した書籍やイベントで目にする機会が増えていくうち、彼が「陸軍軍医として生きた」という側面が気になってきた。これが森鷗外に注目したきっかけでした。

軍人ですから、国家に対しては絶対服従の立場です。対して、彼は表現や精神の自由を求める文学者としての顔も持つ。

作品の題材は常に外から飛び込んで来るものを選んでいますが、改めて見返すと「こうすべきか、ああすべきか」と、登場人物が困り果て、試行錯誤する作品が多いんですね。彼の相反するエネルギーを両立

させた生き方をみて、近寄りがたかった「森鷗外」の人生が、実は試行錯誤の連続だったのではないかと考えてきたんです。

でも、知れば知るほど謎を含んだ人物ですね。心の秘密のようなものは決して日記に書き残さなかったし、だからこそ、書かれなかったことに鷗外の本心があるようにも思えてくるんです。

鷗外は社会的な地位も名誉もあるエリートでしたが、フェミニズム的なものに関しても相当に理解があり、妻にも小説を書くことを勧めるなど、明治の男性としては先駆的だったと言えるでしょう。

また、子供をととても可愛がりましたね。夜中のトイレにつきあったり、抱きしめてあやしたり、常に子どもたちとコミュニケーションをとり心にかけていた。四人の子どもたち全員が、いかに鷗外に愛されたかを書き残している。先駆的なパパだったと思います。

鷗外という人物から逸脱はしませんが、文豪の評伝劇にしたいわけではありません。明治という近代を生きた一人の知識人が、直面する難題にどう向き合っていたのかが、家族や知人との交流を通して描ければと思います。鷗外の抱えた問題は、未だに解決されないまま、今の私たちに託されている。「観潮楼」と呼ばれた鷗外の家で、いかにいきいきとした人間模様が展開できるか。昔に起きたことであっても、なお今に響いてくる人物たちの心の動きを楽しんでいただけたらと思います。

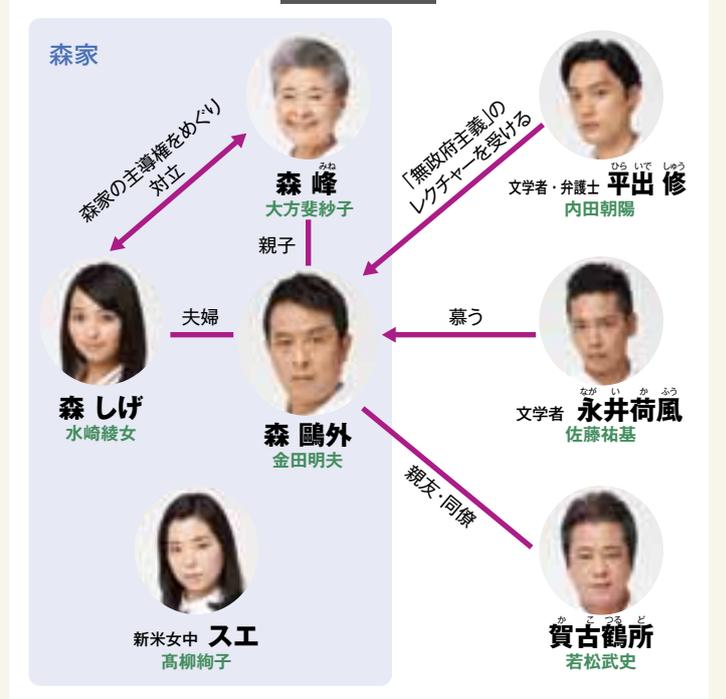
毎年二兎社公演を呼んでくださるびわ湖ホールのお客様が、激動の時代を生きた彼らをどう見るか。非常に興味がありますね。

森 鷗外役 金田明夫さんより

二兎社は初めて参加させていただきますが、永井さんの描く鷗外を、永井さんの演出で演じられることは光栄であり楽しみでもあり、身が引き締まる思いですね。初めて御一緒させて頂く共演の方々と共に連日熱い稽古を重ねております。一体どんな『鷗外の怪談』になるのか、今からとても楽しみです。

琵琶湖には撮影で何度も行きましたが、今度は舞台で行くので新鮮です。おもしろくなること間違いなしですので、ぜひ皆様お誘い合わせの上、お越しください。

人物相関図



チケットのお求めはお早めどうぞ。



インターネット予約 <http://www.biwako-hall.or.jp>

携帯電話、スマートフォン (iPhone標準ブラウザ、Android標準ブラウザ) からチケットをご購入いただけます。詳しい推奨環境に関する表示は<http://www2.biwako-hall.or.jp/mobile/env.html>に記載しております。携帯電話、スマートフォンの方はhttps://www2.biwako-hall.or.jp/ticket_mobile/をご利用ください。※パソコンにて登録されたユーザーID、パスワードはそのままお使いいただけます。



電話予約 チケットセンター TEL.077(523)7136

(10:00~19:00/火曜休館※休日の場合は翌日)



窓口販売 2階チケットセンター

(10:00~19:00/火曜休館※休日の場合は翌日)

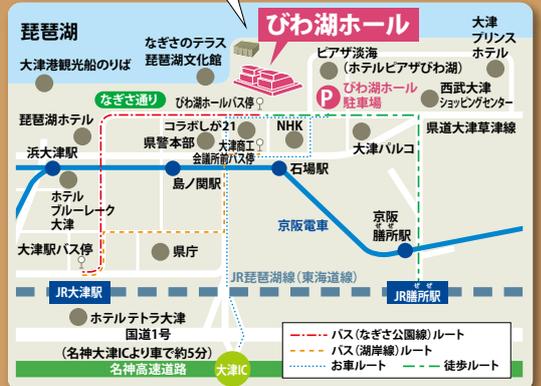
【友の会優先発売】優先発売日の午前10時から、上記の電話およびインターネットでお受けします。なお、1回の受付で買い求めいただける枚数を制限する公演がございます。詳しくは公演チラシおよびインターネットでお確かめください。お電話の場合はお手元に会員カードをご用意いただき、友の会会員番号と、クレジット決済の場合はカード番号、有効期限およびセキュリティコードをお知らせください。【一般発売】発売日の午前10時から、びわ湖ホールチケットセンター、または上記の電話およびインターネットでお受けします。なお、1回の受付での販売枚数を制限する公演がございます。詳しくは公演チラシおよびインターネットでお確かめください。

【青少年割引当日券の販売】青少年割引当日券 マークがある公演は、公演当日に残席がある場合に限り、青少年(25歳未満)の方に、半額で当日券を発売いたします。S~C席のみ。U30~U24席は除く。※劇場窓口のみ取扱い。学生証など年齢のわかるものをご提示ください。

【シアターメイツ優待公演】シアターメイツチケットはびわ湖ホールチケットセンターのみの取扱い(電話・窓口のみ)。

※チケット料金は消費税込の価格を表示。 ※()内は友の会会員料金。 ※一部公演を除き座席指定。
※一部公演を除き6歳未満のお子さまはご入場になれません。 ※完売の際はご容赦ください。 ※事情により出演者等が変更になる場合があります。
※チケットのキャンセル・変更はできません。チケットの購入後、期限内に所定の手続きをされない場合は、チケットの販売、引渡しをお断りいたします。

- 大阪から新快速で約40分、京都から約10分
- 名古屋から新幹線/京都駅のリカえて約60分



【アクセス】●JR琵琶湖線(東海道本線)「大津」駅より徒歩約20分、またはバス約7分(びわ湖ホール下車)
●JR琵琶湖線(東海道本線)「膳所」駅より徒歩約15分、または京阪電車のリカえ「石場」駅より徒歩約3分
(駐車場のご案内) 有料849台 7:00~23:00 料金:4時間まで毎時210円



滋賀県立芸術劇場
びわ湖ホール

Stage No.197 平成26年10月20日発行 発行・編集 公益財団法人びわ湖ホール
〒520-0806 大津市打出浜15-1 TEL.077-523-7133 <http://www.biwako-hall.or.jp>

このパンフレットは再生紙を使用しています。

